

第78回 研究倫理審査委員会【議事要旨】

日時 平成28年7月14日(木) 午後13時30分～午後15時30分
場所 本学 大会議室
出席者 (外部委員) 内藤 富夫 委員
秦 美恵子 委員(欠席)
三宅 孝之 委員
(内部委員) 若崎 淳子 委員長(欠席)
佐藤 公子 副委員長
橋本 由里 委員
秦 幸吉 委員
藤田 小矢香委員
(記録) 宇原 均(事務室管理課)

なお、若崎委員長が欠席のため、佐藤副委員長が代行した。
また、本会より三代委員に代わり秦委員の出席の予定であったが、都合により欠席された。

〈 議 事 〉

1. 申請書（3件）の審査について

1) No. 178

申請者：梶谷 麻由子

課題名：育児休業から職場復帰した看護職の実態調査

結果：【承認】とする。

（主なヒアリング内容）

特になし

2) No. 180

申請者：石橋 照子

課題名：糖尿病療養者に対するうつ予防のためのヘルスツーリズム実施について

結果：【承認】とする。

（主なヒアリング内容）

特になし

3) No. 181

申請者：林健司

課題名：地域密着型ヘルスツーリズムにおけるロコモ予防の効果

結果：【不承認】とする。

なお、以下のことを申し添えた。

- ・本日、ヒアリングをし内容を確認した結果、研究の意義や対象者の利益などが明確に見えない。活動を止めるということでは無い、倫理的な面についてこの委員会の承認を要しないと判断した。

申請者からは、「分かりました。ありがとうございました。」との回答があった。

（主なヒアリング内容）

（委員）ロコモの運動についてインストラクターなど、専門の方がいらっしゃるのか。

（申請者）運動療法士にアドバイスをもらっている。

（委員）どこかで他の先生がやっているメニューか？人によってはメニューの内容によって具合が悪くなることもある。オリーブオイルだったら多くの文献で有効性が証明されている。参加者に事前にメニューを説明し、『効果が確証されたもので

はない。』ということの説明が必要。糖尿の方などは別のメニューが必要。糖質、脂質、タンパク質などの栄養素も事前に参加者に伝えると良い。

(申請者) 管理栄養士などと相談し実施する。

(委員) 説明はたくさんの人に行うのか。

(申請者) 婦人部の集まりで説明し、個別にも行う。

(委員) A地区と安来の距離は？

(申請者) バスで一時間ほどである。

(委員) 参加者の年齢層は

(申請者) 40代から60代

(委員) ロコモ健康手帳とは市販されているのか？

(申請者) 独自に作ったものである。

(委員) 食生活については聞き取りか？

(申請者) ノートに記載してもらう。

(委員) 参加者から費用は徴収するのか。

(申請者) 温泉と食事代程度、1500円ほど徴収したいと考えている。

(委員) ロコモ食の提供は何回か？

(申請者) 1回である。

(委員) 聞き取りというのはその1回のことでは無くて？

(申請者) 3ヶ月間の状況を聞き取る。

(委員) メニューはもう決まっているのか？

(申請者) まだ。旅館と管理栄養士と協議していく。

(委員) 運動の指導者や栄養指導の方は共同研究者に入れなのか。

(申請者) 協力はしてもらうが、名前は入れないということで了解をもらっている。

(委員) メニューは誰が作成したか書いておくと信頼性が増す。プログラム表が少し分かりづらい。9月から10月の活動回数など。

(委員) 健康チェックでは何の項目を計るのか。

(申請者) BMI、体脂肪率、筋肉量、基礎代謝など。

(委員) 群分けはどの様にするのか？

(申請者) 食事の状況、週3回以上の運動など状況で。研究者側で分ける

(委員) データ保存期間が半年の理由は？多くは10年が一般的かと思われる。

(申請者) 検討し修正する。

(委員) 対象者が結果を知りたい場合どうすれば良いか。

(申請者) 12月に個別に対応する。

(その他)

・ 次回委員会の開催日について

次回(第80回)委員会は、8月8日(月)となる。

～ 以上 ～

議事記録者名(事務室管理課：宇原 均)